

第71回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

1 日 時

平成23年5月10日 10時00分

2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

3 配布資料

第71回宮城県災害対策本部会議資料

4 議事要旨

○小野寺危機管理監

- ・被害の状況は、人的被害で死者が8,833名、行方不明者が5,969人である。
- ・避難者数が33,671人である。
- ・被害額が15億円程増え、約2兆2,850億円強である。

○今野総務部長

- ・寄付金・義援金については資料のとおり、復旧・復興寄付金が前回より増額して58億、ふるさと寄付金が1億である。

○佐藤震災復興・企画部長

- ・本日変更箇所はなし。

○小泉環境生活部長

- ・空間放射線量の推移、観測10地点中4地点で微減、2地点で微増、変更なしが4地点の状況である。

○岡部保健福祉部長

- ・児童母子福祉施設の死者3名、職員1名の死亡が新たに確認された。
- ・災害ボランティアの活動状況は、ゴールデンウィーク最終日の5月8日に2,600人程の活動であった。ゴールデンウィーク中4月29日～5月8日までの10日間の総数で41,704人のボランティアの方々が活動していただいた。
- ・改めて全国の方々の活動に感謝を申し上げたい。
- ・宮城県に寄せられた義援金は、5月6日現在で14万9千件を超え、112億7,804万円という状況である。これに関して、宮城県分の義援金の配分を決定することで、5月16日に第2回配分委員会の開催を予定している。
- ・5月16日に配分を決定し至急配分を行っていききたい。
- ・生活福祉資金・緊急小口資金の貸付、送金完了ベースで約34億円の貸付けを実施した。原則として5月10日で受付終了。なお、予約分等につきましては対応する。
- ・今後、新たに生活復興支援資金が創設されているので、社会福祉協議会で準備が整いしだい新たな資金について貸付を行っていく。

○河端経済商工観光部長

- ・資料の変更はなし。
- ・東北経済産業局様から資料を頂いている。当部商工経営支援課で中小企業の災害対策の相談業務を行っているが、相談件数がこれまで1,445件で金融関係が95%を占める。
- ・中小企業施策説明会の開催について、5月19日に石巻市での開催予定である。

○千葉農林水産部長

- ・資料等に変更はなし。

○橋本土木部長

・本日から第一回目の災害査定が開始し、自治会館で財務省東北財務局長，国土交通省の災害査定官，宮城県の三浦副知事を含めて災害査定会議を行っている。

○自衛隊

・昨日の実績，大きな変化はなし。

○竹内警察本部長

・ご遺体の状況，5月9日までの収容総数8,939体，9日の収容数は17体である。

・引き渡し状況，8,939体のうち8,808体，引渡率98.5%。内訳，ご遺族に7,524体，84.2%，市町村へ1,284体，14.4%である。

○小林教育長

・公立学校等の被害状況，前回より生徒・児童の死者が1名増え県全体で291名の方が亡くなりました。

・避難先となっている学校の数，前回より5校減り県全体で77校である。

・施設被害額，社会教育施設，文化財大きく増え前回より被害額15億円程増加，県全体で約1,020億円である。

・当面校舎等を使用できない小・中学校で再開場所について，栗原市の志波姫小学校の場所を小学校と中学校に分け授業を再開する方向である。

○伊藤企業局長

・特に状況の変化なし。

○村井災害対策本部長

・災害は地震津波だけでない。この時期，山火事が起こりやすい。今年は，適度に雨が降って

いるが油断ができないので注意したい。

次回は5月11日10時00分に開催する。